



ロータリー：
変化をもたらす

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

- 会長 / 加藤 文昭
- 副会長 / 井尻 英雅
- 幹事 / 柳瀬 英雄
- 副幹事 / 上條 康則
- 例会日: 毎週月曜日 18:00~19:00
- 例会場: 静岡グランドホテル中島屋
- 事務所: 静岡市葵区追手町2-12 5F / TEL 054-254-5611

2017-2018年度RI会長 イアン・ライズリー 「ロータリー:変化をもたらす」

平成29年7月31日(月)

No.1272
第1344回 例会

ゲスト

国際ロータリー第2620地区
ガバナー
焼津RC 松村 友吉 様

国際ロータリー第2620地区
静岡第4分区 ガバナー補佐
駿河RC 坂本 泰俊 様

国際ロータリー第2620地区
地区幹事
焼津RC 倉嶋 伸康 様

国際ロータリー第2620地区
地区筆頭副幹事
焼津RC 浅原 博 様

静岡第4分区ガバナー補佐事務局長
駿河RC
佐藤 昇 様

♪ 本日のロータリーソング「手に手つないで」 ● ソングリーダー：岡崎 秀威 会員

加藤 文昭 会長の時間



本日は2620地区松村友吉ガバナーと坂本泰俊ガバナー補佐、倉嶋伸康地区幹事そして浅原博筆頭副幹事そして、佐藤昇ガバナー補佐事務局長をお迎えしての公式訪問例会です。16時半からガバナーとガバナー補佐、地区幹事と筆頭副幹事並びに事務局長そして、正副会長幹事と懇談会が開かれ有意義なご指導・アドバイスをいただきました。後ほどガバナーよりご挨拶とスピーチをよろしく願いいたします。

さて、この間、山梨県の甲府に出張に行ってきました。随分昔から出張に行っていたのに、マグロの消費が全国で静岡と1位2位を争うマグロの消費県だったことを知りませんでした。松村ガバナーの船で取れたマグロが山梨にも行っていると思います。

甲府に行くといつも不思議に思っていたのが寿司屋がとて多いと云う事です。人口に対して甲府は日本一寿司屋が多いのではと云われています。魚が大好きな県なんですね。その魚の大半は静岡から出荷されています。アワビの煮貝も有名です。アジの開きも全国で一番の消費県です。と云う事は、静岡から出荷している、全国一番のアジの開きの生産県は静岡になるわけです。

魚以外にも色々な意味で静岡と山梨は深い関係があります。富士山も静岡と山梨で共有しているという縁の深い仲なのです。その深い仲の両県の2620地区79クラブのトップが松村ガバナーであります。今日の話はそのことを言いたかったということです。

これからのますますのご活躍をご期待申し上げ会長のご挨拶とさせていただきます。

幹事報告 柳瀬 英雄 幹事

・16時30分よりガバナー同席で会長幹事会を開催いたしました



スマイル報告 平沼 龍三郎 会員

■会員からのスマイル 総額/10,000円

- 加藤会員、柳瀬会員、井尻会員、上條会員
..... 国際ロータリー第2620地区ガバナー松村友吉様
はじめ、地区役員の方々をお迎えして！
会長幹事会にて御指導ありがとうございました。
- 加藤会員 ... 鈴木会員から頂いた安倍川花火大会チケットで家族
一同、楽しいひとときを過ごす事ができました。
ありがとうございました。
- 浦田会員 ... 鈴木さん、安倍川花火大会のチケットありがとうございました。
社員、家族共々大変喜んでくれました。
- 依田会員 ... 結婚記念日のお花を頂き、ありがとうございました。
鈴木先輩に安倍川花火大会の枚数席の券をいただきました。
ありがとうございました。

静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会 / 稲垣 信一郎 是永 俊晴 海老名 英彰

ガバナーのお話し



焼津で生まれて、焼津で育って、焼津で企業経営をしております。ロータリー歴は44歳で父親と交代で入会し19年になります。2年前よりガバナー・ノミニニー・デジグネートとして走り続けてきました。

この2年間でロータリー組織の特徴が2つわかりました。1つ目は日本の組織がないということです。青年会議所は日本青年会議所があります。ガバナーは中間管理職みたいなもので、RI会長が出した方針を皆さんに伝えるのが私の役目です。2つ目は定則仕掛けが素晴らしいということです。毎年変わるRI会長が出すテーマを全世界に広める仕掛けが本当によくできていると思います。539人のガバナーがいますが、1月にホテルで缶詰になって勉強します。それを各国に戻り、伝えることで、知らぬ間に会長の考えが浸透するというのです。

会社の話をさせていただきます。明治元年創業、来年創業150年になります。戦前は鰹節の製造販売、海産物の販売をやっておりました。父親が多角化が色んな大好きで、色んな仕事を始めました。シェル石油の特約店となりったり、鰹の缶詰を作ったり、それを保管するための超低温冷蔵庫を作ったりしてきました。現在は6つの会社と15の事業を統括しております。「いちまる」という魚屋の屋号がそのまま社名になっています。失敗もたくさんありました。私が49歳の時に社長となり、その時父親に「本業にこだわるな」と教わりました。

イアン・ライズリー会長の「ロータリー：変化をもたらす」ロータリーが変化をもたらすという意味で、もうひとつは、規定審議会からの流れにありますように、ロータリーそのものも変化をもたらす必要があるということを含んでいます。「世界の変化に対応するために、自らも変化をもたらす」とRI会長が解説しました。世界の変化とは、「先進国における少子高齢化」「グローバル化」のことで、後進国でロータリーは拡大していますが、先進国では頭打ちとなっております。その中でロータリーをやっていくためには、クラブの柔軟な対応が必要となります。日本の昔からのロータリアンからすると、自分たちが大切にしてきた規律正しいロータリーが変わってしまうという心配があるかと思いますが、「ロータリーの精神は不変です」世界の環境の変化に対応するために考えていただきたいということです。

本会議の最後に28歳のロータリアンが30分間スピーチしました。ロータリアン一人一人が目的意識を持ち、クラブは個性的であれ、ロータリーのブランドは共有する、という話でした。若いうせに生意気な話をしていておりましたが、若い人の意見を聞きましようというRIの意思だと思いました。

11月11日、12日に焼津で地区大会があります。焼津の鰹、鮪、磯自慢、サッポロビールをふんだんにお出しいたしますので、是非皆さんで楽しみにお越しになってください。

委員会報告

今回はありませんでした。

確定出席報告(前々回出席報告)

望月 徹 委員長

今回はありませんでした。